

4 月主催イベント

「市民活動団体」のデータベース登録受付中！

サポセンでは、よりよい地域や社会を目指し、営利を目的とせず公益的な活動をしている市民活動団体の情報をまとめ、「市民活動団体ガイドブック」としてホームページや冊子にて紹介しています。ガイドブックは、これから活動を始め人のきっかけづくりや、市民活動団体の広報力アップ、団体間のネットワークづくり等に活用されています。2018 年度版ガイドブックは、夏頃に発行予定です。

▶新規登録（随時受付）

登録申請紙はサポセン窓口にて配布ほか、ホームページからも書式をダウンロードできます。

必要事項を記入のうえ、ご提出ください。登録後は、「ニューズレター」やサポセン主催の講座・イベント案内等を、郵送や E メールにて定期的にお届けします。

▶登録内容更新について

更新案内は 4 月中に登録団体へ郵送予定です。同封の登録情報をご確認の上、必ず返送ください。

募集

“市民活動団体へパソコンを寄贈します“

「第 15 回 かながわイーパーツ リユース PC 寄贈プログラム」

「団体専用のパソコンで情報共有を図りたい」「パソコンを活用して活動をもっと広げたい」など、情報化や組織基盤強化に力を入れて取り組みたい市民活動団体に、企業から提供されたリユースパソコンを寄贈するプログラム（負担金あり）。認定 NPO 法人イーパーツと県内 10 の NPO 支援センターの共催で実施しています。前回、茅ヶ崎からは 5 団体が寄贈を受けました。募集要項と申請書は、4 月 9 日（月）～サポセンホームページにアップ、またはサポセン窓口にて配布予定です。申請ご希望の団体はお気軽にご相談ください。

◆募集期間：4 月 9 日（月）～6 月 29 日（金）

◆寄贈対象：サポセンに登録している市民活動団体、または登録の意思のある団体

◆寄 贈 式：8 月下旬、相模原市にて開催予定



講座

よるカフェ団体企画～

だれでも使える！簡単 iPad 講座 2018

楽しく学べる初心者向け講座。基礎から活用術まで日々の生活に役立つアプリの紹介もあります！

◆日 時：4 月 25 日（水）10:00～12:00

◆講 師：安岡 伸さん

（認定 NPO 法人 湘南ふじさわシニアネット）

◆定 員：20 名（申込制・先着順）

◆申込み：4 月 1 日（日）から受付開始

◆参加費：1,000 円（資料・飲み物代）

◆持ち物：iPad、お持ちではない方には先着 10 名貸出可能
（申込時に要予約）

サポセン パンフレット
リニューアル！

サポセンのことがひと目でわかる
A4 三つ折りパンフレットが完成！
ぜひご活用ください。（窓口にて配布中）

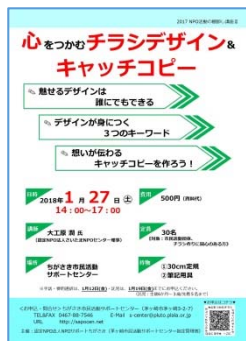
もっと知りたい！サポセンのこと

『市民活動応援プログラム』 2018年1月～2月

報告

▶2017NPO 活動の棚卸し講座Ⅱ

心をつかむチラシデザインと キャッチコピー



日 時：1/27(土)14:00~17:00
場 所：ちがさきサポセン
参加者：30名
講 師：大工原 潤さん
(認定 NPO 法人さいたま
NPO センター理事)

チラシは見る人のためにつくる

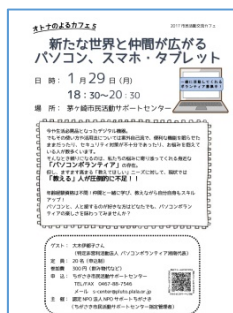
会員募集や活動報告、イベント案内などのチラシ作りに悩む団体向けに今回の講座を企画。一級建築士・デザイナーでもある講師の大工原氏から、豊富な事例を基に誰もがすぐに実践できる、デザインのルールや印象に残るキャッチコピーの書き方について学びました。

前半は、参加者の活動内容を PR するキャッチコピーづくりのワークショップ。人気投票、講師講評を通して、短い言葉で目を惹くキャッチコピーと、的確に内容を説明するボディコピーが優れていることが良いチラシのポイントだと実感しました。後半は、デザインについての講義。基本は①くっきり、見せる②すっきり、整える③どっきり、目立たせること。「楽しくわかりやすい」内容で今すぐ実践したくなる充実の講座でした。



▶オトナによるカフェ 5

「新たな世界と仲間が広がる パソコン、スマホ・タブレット」



日 時：1/29(月)18:30~20:30
場 所：ちがさきサポセン
参加者：11名
ゲスト：大木 伊都子さん
(特定非営利活動法人
パソコンボランティア湘南代表)

一緒に学び、教え合いながらスキルアップ！

今や生活必需品となったデジタル機器。便利なようで、使い方や上手な活用法について教えてほしい！という「パソコンボランティア」へのニーズは高まるばかり。

▶2017NPO 活動の棚卸し講座Ⅲ

これで安心！「個人情報管理」



日 時：2/10(土)14:00~16:00
場 所：ちがさきサポセン
参加者：11名
講 師：会田 和弘さん
(認定 NPO 法人イーパー
ツ 常務理事/事務局長、
東京電機大学セキュリ
ティ研究員)

情報セキュリティの大切さを再認識

改正個人情報保護法の施行で、NPO や市民活動団体も「個人情報取扱業者」として、会員・ボランティアやイベント参加者などの、個人情報の取扱いや管理に今まで以上の配慮が必要です。

そもそも「個人情報とは？」「誰を守るの？」といった初歩から、活動団体として無理のないセキュリティ対策・情報管理の方法、万が一情報漏洩したら！…の対処法や処理手続き、団体で可能な範囲の個人情報管理方法まで、難しい内容をクイズ形式で、具体例も交えながら教えていただきました。

参加者からは、「基本からすべてよく理解できた」「間違っていた理解していた部分が正された」「例えがわかり易く、資料も楽しく使えた」などの感想をいただきました。



そこで、圧倒的に不足している「教える人」を発掘しようと、ゲストの大木さんから、代表を務める「パソコン湘南」の歴史や現在の活動紹介、高齢者や障がいのある方にとって使いやすいパソコンの機能、便利で楽しい様々なアプリについて、お話をいただきました。一見クール、実は多趣味、心篤く多くのファンがいる大木さん。難しい内容もかみ砕いて、とてもわかりやすくきちんと説明してくださる合間に、写真加工アプリでお孫さんとのコミュニケーションを楽しむ姿も垣間見えました。

終了後は「知らない使い方を教えてもらえてよかった」「もっと勉強したい」など前向きな気持ちになったとの声を多くいただきました。





2018 年 **2 月 25 日** (日) 10:00~15:30

◆中央公園

◆ちがさき市民活動サポートセンター

90 団体が参加・協力！

約 8,500 名 来場

市民活動を身近に感じる ちがさきサポセン☆ワイワイまつり 2018

ワイワイまつりは年 1 回、茅ヶ崎をより良い地域・社会にするために活動している人・団体が集結して「市民活動の楽しさ・おもしろさを多くの市民に伝え」「互いの活動を知り交流を深め」「力を合わせたまちづくりに取り組むきっかけにする」ことを目的に開催しています。市民活動団体を中心に、行政・企業・地域・大学など様々な団体が連携・協力し、中央公園とサポセンの二つの会場で、様々な出会いと交流が生まれました。

テーマは、「子ども×げんき＝未来！」

“まちの未来をつくるのは、子どもたち。子どもたちが安心して元気いっぱい遊べるように、いつまでも自分らしく過ごせるように、そして子どもたちが 20 年後 30 年後も、美しい茅ヶ崎で豊かな暮らしができ、みんなで力を合わせて持続可能な未来をつくろう！”～当日は、公園を笑顔で元気に走り回っている子どもたちや、サポセン会場で真剣なまなざしでモノづくりに取り組む子どもたちの姿を見て、元気づけられたのは大人たちの方だったのではないのでしょうか。まつりでの貴重な体験は、きっと子どもたちの心に深く残ってくれることでしょう。

オープニング ～おーい、へーい、ラーラ～

朝 7 時、今年も真っ赤なステージカーが中央公園に到着。
覚悟していたより寒くはなく、雨の心配もなさそう。

「おーい！」どんぐりさん率いる一団の「よびこみタイム」で
たくさんのご来賓の方、一般の観客もステージと一体になり、
早くも笑顔が見えました。

大学生 3 名の司会でまつりはスタートし、主催者の益永代表、
服部市長の挨拶へと続きました。



ステージ ～歌に踊りに“大笑い”～

参加 14 団体。茅ヶ崎に因んだ合唱、おなじみの手話ダンスや
アフリカンダンス、ハワイアンコーラスとウクレレ、フラダン
ス、キッズダンスは初参加。おわら節の踊りと胡弓、オカリナ
演奏、ギターの弾き語り、笑いヨガ、大学生の活動報告、介助
犬・聴導犬の実演、動物福祉の団体は紙芝居、トマトとみかん
のゆるキャラによる食育体操はこどもたちに大人気。

“若さ”溢れるパフォーマンスに観客も手拍子や歌声で一緒と
なり参加してくれました。



受付・本部 ～たくさんの人との出会いのはじまり～

ボランティアとともに会場マップや団体紹介パンフレットの配布、迷子や落し物、手話・要約筆記通訳の受付、救護、その他緊急事態やさまざまな相談ごとに対応。来場者とのふれあいを楽しみました。



エコステーション ～団体同士でつながり～

参加団体の協力でゴミの量が昨年の 2/3 に減りました！異分野の団体が 30 分ごとにボランティアで参加。交流とつながりができたのは「ワイワイまつり」ならではです。



模擬店・食品販売 ～心もお腹も温まる～

市民活動団体をはじめ、学生団体、市内事業者など合計 20 団体が出店しました。そのうち初参加が 5 団体。まつりの主旨に賛同した事業者の参加も増えました。販売メニューも麺類やおにぎりなどの主食から、焼き鳥・ポテトなどの揚げ物、ドーナツ・綿あめ・ポップコーン・チョコバナナなどのおやつやコーヒー・甘酒などの飲み物まで幅広く、寒かったせいか暖かい物から、早く売りきれていたようです。今回も出店事業者からは、スタンプラリーの景品や市民活動げんき基金へのご寄付をいただきました。ありがとうございました。



体験 ～子どもから大人まで体験にワクワク～

円蔵地区の伝統行事の地形搗き、オープン前から行列の忍者体験・槍投げは、どちらも初お目見え。そして、子ども主体の遊びがいっぱい。スリルあるクライミングやラグビー体験、飛ばして遊ぶ竹とんぼ、木につるし競うぶるぶる忍者、スーパーボールすくい、木工遊びなど、子どもたちは目を輝かせながら真剣に遊んでいたのが印象的でした。そのほか、健康志向も重なり複数の「健康チェック」も多くの高齢者でにぎわいました。超高齢化社会に向けて大切な取り組みですね。



ちがさき市民活動サポートセンター

～たくさん歩いたあとのお楽しみの場所～

今年もオープン前から子どもたちが来場！たくさん遊び、学んで、楽しんで、元気を分かち合いました！

～盛りだくさん体験コーナー～

手話体験、昔ながらのおもちゃ作り、ロボットとのおしゃべりや点字でカード作り、お絵かきコーナーやお花の小物作りに肩こりチェック、茶道体験など、7 団体でサポセン会場を盛り上げました。子どもも大人も様々な体験プログラムに興味深々！たくさんの笑顔と活気が充ち溢れ、参加団体さんも大忙し！大勢の方との会話も弾みました。また、壁には子どもたちの創造力あふれる絵画も飾られ館内を鮮やかに彩ってくれました。



～スタンプラリー ゴール！～

ゴール地点となるサポセン会場は、今年も景品がいっぱい！くじを引いて、どれにしようか迷うのもお楽しみでした。

参加・協力団体一覧 *50 音順

【市民活動団体】

アクア・マーケティング(株)湘南ミルク&デザート / アフメロックス / 医療生協かながわ・茅ヶ崎ブロック / S Performance Kid's / 特定非営利活動法人ウェルフェアポート湘南 / 認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき / MOA 茅ヶ崎健康生活ネットワーク / Elmer(エルマー) / 円蔵睦会 / e m b. / 親子プログラミング教室 茅ヶ崎 / 神奈川県社会福祉士会 湘南東部支部 / 香川ビデオサークル / (株)ケイ・フロント・サービス / 三翠会 / サンチャイねばるば / しっぽのみかた / じゃおクラブ湘南 / 手話ダンス フライングハンズ茅ヶ崎 / 精進料理 はな / NPO 法人湘南遺産プロジェクト / 湘南オカリナ普及の会 / 湘南おわら四季の会 / 湘南こどもネットワーク / Team Aid for Japan~しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア / 認定 NPO 法人湘南ふじさわシニアネット / 湘南笑いヨガクラブ / (社福)翔の会 / ソーラーハウスにしかわ / 地域活動支援センター みらまーる / Chigasaki Wave Club / 茅ヶ崎ヴォイス / NPO 法人茅ヶ崎演劇鑑賞会 / Chigasaki Cat's Protect / 茅ヶ崎市視覚障害者福祉協会 / NPO 法人ちがさき自然エネルギーネットワーク / 茅ヶ崎市聴覚障害者協会 / 茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ / 公益社団法人 茅ヶ崎青年会議所 / ちがさき竹とんぼ教室 / 茅ヶ崎童謡の会 しおさい / 茅ヶ崎ラグビースクール / ちがぼ〜 / 認定 NPO 法人地球の木・茅ヶ崎 / つなぎの会茅ヶ崎 / DIY アドバイザー神奈川 / 南湖みんなでやんべえよ会 / Habitat 文教 Karon / NPO 法人 paw pads / NPO 法人発達サポートネット バオバブの樹 /

【市民活動団体】

筆記通訳サークル「虹」 / フイケ アオ アロハ ハウオリ / フォークを唄おう / フラ ハウオリ / NPO 法人フラワーセラピー研究会茅ヶ崎 / ぶるぶる忍者 / Homehome Home(ほめほめほーむ) / NPO 法人もったいないジャパン / 認定 NPO 法人ゆい

【企業】

GARA 中海岸 / きくやマルシェ / さくら食堂 / しんちゃんのごはんやさん / 大衆割烹 みや川 / NAND CAFE / レストランなんどき牧場 / 半農半 X を楽しむ会 / ミコノスキッチン / モリタ宮田工業(株) / Loco Kitchen

【行政】

茅ヶ崎市消防本部 / 茅ヶ崎市都市部都市計画課

【協力】

アートケアひろば / 香川・小和田推進協役員 & OB 有志 / 片山どんぐり & 有志 / (株)K・B・S システム / 小中学生ボランティア、保護者ボランティア / 茅ヶ崎高校ボランティア同好会 & OB / 茅ヶ崎市環境事業センター / 茅ヶ崎市総務部市民自治推進課 / 茅ヶ崎市市民安全部防災対策課 / 茅ヶ崎市ジュニアリーダーズクラブ / 茅ヶ崎西浜高校 JRC 部 / パブリカミュージック / BASF ジャパン(株) / NPO 法人プラス・アーツ / 防災スイッチオン! / (株)ライフサイクル / (有)レントオール平塚 / (有)ヤマガミ / 個人ボランティア

《同時開催》イザ！カエルキャラバン！

～子どもから大人まで、

みんなが楽しめる防災イベント！～

中央公園での開催も5回目となり、すっかり茅ヶ崎市のファミリーにも馴染みとなった感じを受けました。今年も消防本部やモリタ宮田工業(株)に加え、公益財団法人 茅ヶ崎青年会議所と茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブとの連携で、8つの防災プログラムを展開。

当日は約3,500名のご来場があり、多くのファミリーや小中学生に楽しみながら「防災の知恵や技」を伝えることが出来ました。また、「おもちゃのかえっこ」と防災プログラムでは、毎回多くのボランティアスタッフに支えられて実施。たくさんの市民とのふれあいが、地域の防災力アップに微力ながらも貢献していると自負しております。



ボランティア ～ありがとうございます～

まつり開催前から当日まで、50名の方にお手伝いいただきました。スタンプラリーの準備、来場者パンフレット準備、備品・土嚢の運び出し、会場・出店者テント設営解体、看板の取付、イザ！カエルキャラバン！運営補助、本部受付、写真撮影、エコステーション、スタンプラリー景品交換、清掃片付けなど。まつりが無事に終わったのも、ボランティアのみなさんのご支援と協力があってこそです。本当にありがとうございました。



エンディング ～♪WAになって踊ろう♪～

2時くらいからはグリーンと寒さが増しましたが、それを打ち破るように元気な大学生を中心に、出番が終わった後も、ずっと待っていてくれたステージ参加団体のみなさん、ステージ近くブースの方々も一緒に盛り上げました。

輪になっておどろう♪輪になっておどろう♪みんなで・・・ステージ上も観客席も、笑顔いっぱい未来に向けておおいに歌って踊った次の瞬間・・・クラッカーがバンバンバン！ちがさきサポセン☆ワイワイまつりの幕がおりました。



▶参加団体の声◀

- ★よかった点：市民や団体と交流ができた・新しい繋がりができた・活動に興味を持ってくれた・子どもの笑顔
- ★課題点：公園内の案内放送があるといい・砂埃・寒かった・スペースが狭い・レイアウトに工夫を
- ★成果点：活動資金が得られた・地域の活動について知ることができた・他団体へのイベント出演依頼があったメンバーの結束力が高まった・団体の認知度が上がった・(今後の活動に活かせるような)市民の声が聞けた
- ★今後について：暖かい時期の開催・年に数回、団体同士の交流機会・市役所1階、文化会館、総合体育館などでの開催・広いスペースでの展示、発表機会・他の団体との共同企画・設定したテーマ(健康、環境など)ごとに関連した団体が参加・エコステーション以外のボランティアにも協力できる・これからも開催してほしい

「おつかれさまカフェ」@サポセン 3月4日(日)15:00～16:00

香川ビデオサークルさんが撮影編集してくださった映像を鑑賞した後、団体とスタッフあわせて30名ほどで、今後のPR&交流イベントについて、4グループに分かれて意見交換し、前向きなアイデアをたくさんいただきました。「サポセンのまつりは、いろいろな団体との交流が魅力」「子どもたちに向けて楽しい体験イベントにしたい」「来場者の動線を意識しながら、テーマ性を持たせた会場レイアウトにするとよい」「やはり暖かい時期にやりたい」等のご意見をふまえ、来年度は、団体の皆さんと一緒に新たなイベントを企画したいと思います。お楽しみに！

未使用切手寄贈プログラム ファイナル！

「さぼちゃんポスト」寄贈式 @ちがさきサポセン☆ワイワイまつり

▶日時：2月25日（日）10:10～10:15

「さぼちゃんポスト」は家庭に眠っている未使用切手をお預かりし、NPO(市民活動団体など)の情報発信を支援し、地域を元気にする仕組みです。

今年度は60,000円分の切手を9団体へ寄贈し、2013年から行ってきた本事業を終了しました。

5年間の実績は、通算寄託者数69名、切手額面422,000円分、寄贈のべ54団体。切手仕分・集計等ボランティアのべ人数103名、ボランティア活動時間176時間にわたりました。

寄託者からは「若いころは楽しみに集めていたが、それを市民の暮らしに役立ててもらえるなら嬉しい」、

団体からは「郵便代を寄贈いただいた切手で払えるので、その分を他のことに使える。大変ありがたい」などの言葉が寄せられました。

～総括～

「母親と集めた6万円の切手を役立ててほしい」市内在住の横井邦彦さんの思いを受けて、2013年3月、「さぼちゃんポスト」が始まりました。

サポートセンターが仲介役となり、未使用切手を集め、団体に提供するこの仕組みは、市民活動の情報発信に活用されました。

この5年間、多くの方々のご協力とご支援に支えられ、今回の寄贈式をもって終了いたします。ありがとうございました。



【今年度、寄贈を受けた市民活動団体】

しっぽのみかた、茅ヶ崎市聴覚障害者協会、NPO法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン、認定NPO法人 ゆい、湘南シニアクラブ、湘南あゆみの会、つなぎの会 茅ヶ崎、ちがさき開智舎、NPO法人 ウェルフェアポート湘南



茅ヶ崎で活躍中のNPOを追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

さぼちゃんポスト編



つなぎの会 茅ヶ崎

2011年3月11日の東日本大震災後、気仙沼に住むお友だちと何かできないか…から始まり、羊毛マスコットの「がんばりっこちゃん」を手作り、販売し被災地支援をしています。

～代表の川端さんにお話を伺いました～

羊毛のチカラ

気仙沼に住む友人 中村みちよさんが、被災者支援の会「つなぎの会」を立ち上げ、私たちも「つなぎの会茅ヶ崎」としてつながって活動してきました。物資のほかに心と体のケアをと、マッサージを届けた時に、お手玉代わりに羊毛ボールで心と和んでいただいたのが「羊毛のチカラ」を感じるきっかけとなりました。羊毛という素材の手触り、温もり、そして小さな作品が一つ出来上がる時の喜びが、きっと小さな笑顔やおしゃべりを生み出してくれる。そんな思いで、羊毛手作り会を企画し、支援グッズ“がんばりっこちゃん”へと発展していきました。

みんなでチクチク、井戸端会議

気仙沼でも茅ヶ崎でも、羊毛をチクチク、お茶を飲みながら、おしゃべりしながら作る作業は、いつしか作っている人たちの心の癒しにもなっていました。それぞれの地で、辛い震災のこと、学校のこと、家庭のこと、子育てのこと、地域のことなど、そう井戸端会議なのです。大変な時でもチクチクしていると笑える自分がいる。

「がんばりっこちゃん」作りは、被災地を支援するだけでなく、携わっている人たちにも必要なことでした。

“がんばりっこちゃん”でつながる仲間

自分の好きなことを生かし、無理せず、そして誰もが負担なく、今できることをできる形で参加していただいています。

現在の作業は、月2回、オープンで参加しやすい空間のサポセンで、がんばりっこちゃん作りをしています。（どなたでも参加できます。）作り手ひとりひとりの思いが表現されて、チクチク作業は楽しいです。

作ることで気仙沼支援と他の地域の必要な場所への支援金づくりを続けています。

最後に「伝えたいこと」をお聞きしました。

「震災から7年。被災地では、まだまだ心の苦しさ、痛み、辛さを抱えている方はたくさんいらっしゃいます。私たちに何ができるか分からないけど、東北へ行く機会があれば、町の方に一言、思いついた言葉でいいので、話かけてみてください。町の方は、“3.11 忘れられてないんだ”と嬉しさに繋がると思います。」と、語ってくれました。

これからもがんばりっこちゃんを応援しています！

レンタルロッカー 利用団体募集！



大型 18 個、小型 48 個のロッカーを設置。団体の資料や物品保管に利用いただけます。

使用期間は、1 ヶ月～最大 1 年(毎年 4 月に契約更新)。料金は、大型 410 円/月、小型 200 円/月。詳しくは窓口まで。

<予告>

4/22 (日) 春の市民まつり参加！

中央公園で開催される「春の市民まつり」に参加します。サポセンのことで、市民活動のことなど、楽しんでいただけるブースを用意。

ぜひお立ち寄りください。
お待ちしております♪



サポセンの IT ボーイズ 卒業 お疲れさまでした！

利用者の皆さまが快適にパソコンを使えるよう、環境の整備に従事してくれていた大学生の 2 人。この 3 月に大学を卒業し、それぞれ新たな道へ進みます。サポセンで過ごした 3 年間を振り返り、2 人からのメッセージを紹介します。



利用者が使用するパソコンのメンテナンスや閲覧されるホームページの管理など、自身の仕事が多くの人に影響を及ぼすという責任感と同時に自身の仕事を通して人々に価値を与えられているという達成感を感じる仕事でした。お世話になりました。(菱川 和真)

サポセンは、私にとって初めて「相手のために自分が何を提供できるのか」という意識を持たせていただけて、また人として成長をさせていただけた場所です。多くのご迷惑をおかけしたと思いますが、3 年間ありがとうございました。(久保木 旭)



掲載団体紹介 (5 月まで)

広報ちがさき「市民の活動だより」(毎月 15 日号)

3/15 号 認定 NPO 法人ゆい

4/15 号 ちがさき開智舎

5/15 号 湘南 SHOW 点



出演団体紹介 (5 月まで)

FM83.1 レディオ湘南「はまかぜ ちがさき」

3/28(水) emb.

4/25(水) 未定

5/23(水) 未定

毎月第 4 水曜日放送
10:30～11:00

2018 年 3 月

サ月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○休館日：3/21

□館内利用制限日：フリースペース(大)

3/4 おつかれさまカフェ(13:00～17:00)

3/11 防災カフェ 2018(12:00～17:00)

4 月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

○休館日：4/18

□館内利用制限日：フリースペース(大)

4/11 市新採用職員研修(9:30～13:00)

4/25 ipad 講座(9:30～13:00)

5 月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

○休館日：5/16

□館内利用制限日：フリースペース(大)

※主催イベント開催のため上記以外でもフリースペースのご利用を制限させて頂く場合があります。ご理解ご協力の程お願いいたします。

ちがさき市民活動サポートセンター

▶開館時間 9:30～21:30

▶休館日 毎月第 3 水曜日、年末年始(12/28～1/3)

▶アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

▶連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX: 0467-88-7546

ちがさきサポセン 検索

Eメール: s-center@pluto.plala.or.jp

▶指定管理者 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき(指定管理期間: 2017 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき 発行責任者 益永律子

サポセンキャラクター
“さばちゃん”

